故事成語①

テスト②

次の①～⑧にあてはまる故事成語を書きなさい。

① 呉越同舟（ごえつどうしゅう）
- 意味：仲の悪い物同士が一つの所にいること
- 故事：呉と越の国は長年争っていた。同じ船に乗り合わせたとき嵐に襲われたが、互いに助け合い船を守った。

② 一炊の夢（いっすいのゆめ）
- 意味：人の世界での繁栄ははかないということ
- 故事：眠っているときに出世した夢を見たが、起きてみると米も炊きがっていないわずかな時間だった。

③ 画竜点睛（がりょうてんせい）
- 意味：最も大事な仕上げ
- 故事：竜の絵に最後の仕上げとしてひとみ（＝睛）を入れると竜は天に昇っていった。

④ 虎の威を借る狐（とらのいをかるきつね）
- 意味：強いものにたより威張ること
- 故事：虎を後からついてこさせ、動物たちが逃げてゆくのをまるで狐を見て逃げたようにみせた。

⑤ 背水の陣（はいすいのじん）
- 意味：決死の覚悟で事にあたること
- 故事：川を背にして逃げ場のない状況の中、兵は死にものぐるいで戦い敵軍を打ち破った

⑥ 蛍雪の功（けいせつのこう）
- 意味：苦労して学問に励み成果をあげること
- 故事：家が貧しく夏は蛍の光で、冬は雪明かりで学問に励み、のちに出世した人物の話。

⑦ 杞憂（きゆう）
- 意味：無用の心配
- 故事：昔、杞の国の人が天が崩れることを心配した。憂←「心配する」

⑧ 蛇足（だそく）
- 意味：よけいなもの
- 故事：蛇の絵を描き勝ったものが酒が飲める競争をした。最初に描いた者が蛇の足まで描き始め、酒を飲みそこねた。

得点　　/80
10点×8

このプリントは無料ダウンロードできます。https://monomanabi.co.jp　モノマナビ研究所　検索